

2021.2

事務局 (地独)京都市産業技術研究所 デザインチーム (担当:比嘉,竹浪,木戸)
kyotonokogei@tc-kyoto.or.jp
〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町91
TEL:075-326-6100(代表) FAX:075-326-6170(事務局)

No.23 京都工芸研究会便り

委員長御挨拶

令和も三年目に入りましたが、年明け早々、この二月はコロナ感染拡大や地方によっては寒波に伴う大雪で始まりました。会員の皆様にとりましてもかつて経験したことのない年明けになったことと推察いたします。

昨年は例年に比べ研究会事業の企画が思う様にならず、またコロナの収束も見通せない今、当分こうした状況が続きそうです。しかしながら、委員会においては、できることを考えて話題のオンライン技術もなんとか使いこなそうと、事務局の協力も得て進めてまいりました次第です。

新しい生活様式という言葉がしきりに言われますが、これに合わせて工芸も新たな発想が必要となるでしょう。現状の商品だけでなく、これからの製品を開発する、販売チャネルを増やすといった取組に知恵を絞っていききたいところです。厄災多く思うに任せぬもどかしさを感じますが、会員の皆様からのご意見もいただきつつ、会の活動からなにかきっかけをつかめるように着実な事業活動になりますよう期待しています。

どうぞよろしくお願いいたします。

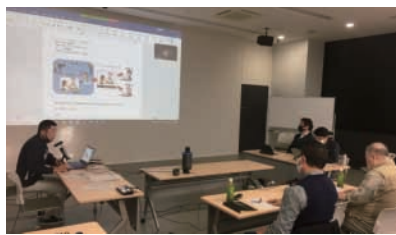
令和三年二月吉日

京都工芸研究会 委員長 大塚正洋



1. <活動報告> 第3回委員会 12/14

12月14日(月)に第3回委員会を開催しました。オンラインと対面を併用して実施。今年度の事業の実施状況等の確認と、意見交換を行いました。今年度助成金活用により導入しているPCやウェブカメラ、マイクなどを使用。オンライン参加委員の受信環境によって調整が必要でした。引き続き回数を重ねて、不具合を減らし、使いこなしていきたいと思えます。



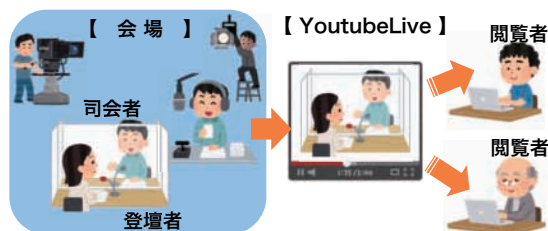
12/14(月)第3回委員会



導入したウェブカメラ

2. <予告>トークライブ「工芸な人々」 YoutubeLive! 2/25

「ラジオの公開生放送」のようなぎっくばらんなトークショーをオンラインでライブ配信!事業企画チームに今年度新たに参加した若手会員を中心にトークしていただきます。さて、どんな展開に?ぜひ、ご視聴ください!



オンライントークライブ「工芸な人々」

開催日:令和3年2月25日(木) 19:00~20:00

実施方法:京都工芸研究会Youtubeチャンネル上にてライブ配信

→京都工芸研究会FB(@kyotonokogei)等にて、専用URLをご連絡いたします。

詳細は京都工芸研究会FBへ!
@kyotonokogei

3. 京都工芸研究会会員 オンライン技術活用状況

～「WEB会議システム等(IT技術)活用に関するアンケート」～

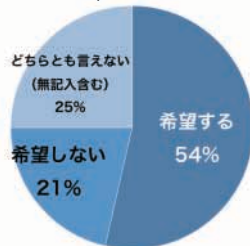
■WEB会議利用の状況(令和2年9月段階)

WEB会議(オンライン会議)による講習会等の開催については54%が希望するとの回答でした。その理由は「コロナ感染防止」、「時間や経費の節約」、希望しない理由は「不慣れ」、「トラブルへの不安」があげられました。WEB会議システム利用については71%が「可」と回答。利用する端末は、パソコン、スマホ、タブレットなど、通信環境はWiFi(無線)とLAN(有線)などがあげられています。

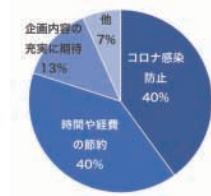
ホームページやSNSなどIT技術のビジネス活用については、回答者の9割近くが活用しているとの回答。ホームページに続き、オンラインショップ、インスタグラムが半数近くで運用されています。また、昨年3月以降のコロナ感染拡大後のオンラインショップでの売上は増加と減少が25%となっています。

期間:令和2年9月4日～9月30日(最終受付)
 方法:アンケート用紙を郵送し、FAX・郵送・手渡しによる回収。
 インターネット入力による回答。
 対象:京都ものづくり協会の会員、研究会の会員、京ものプラットフォームのメンバーの711人(重複分を除く)に送付、211人より回答(回収率30%)
 *京都工芸研究会は、会員83人に送付し、28人より回答(回収率35%)

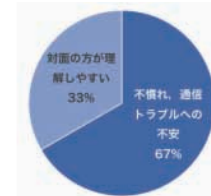
■WEB会議システムによる講習会などの実施を希望するか
(回答数28/28人)



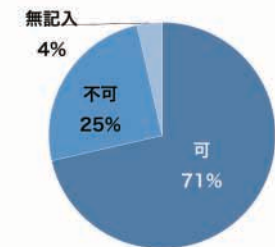
・希望する場合の第1の理由
(回答数15/28人)



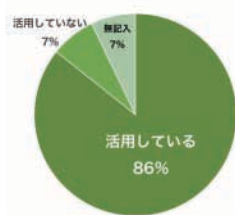
・希望しない場合の第1の理由
(回答数6/6人)



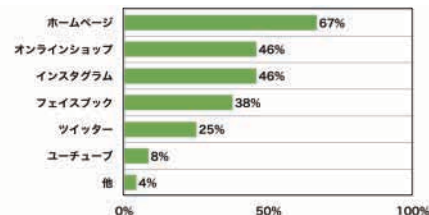
■WEB会議システム利用の可不可
(回答数28/28人)



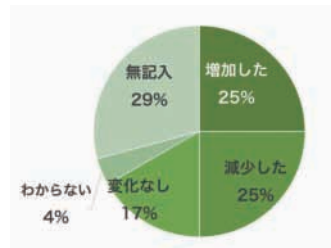
■ビジネスやPRにホームページやSNSを活用しているか
(回答数28/28人)



・活用しているホームページやSNSの種類
(複数回答数56/28人)



■オンラインショップの3月以降の売り上げ
(回答数24/24人)



■研究会活動でのWEB会議システム活用についての意見

- 新しい試みに挑戦するのは良いことだと思う(木工芸)
- 業種を飛び越えた研修などweb会議で行うことで面白い学びがある(金工)
- Youtube等を利用し時間的制約がない方が大変参加しやすい(陶磁器)
- WEBとなるとつい億劫になる(金工)
- 活動の内容に応じてウェブ会議を活用し、時間、経費を節約する(竹芸工)
- チャットでの情報収集とWEB会議での意見交換など(漆工)
- 回数を重ねれば、良くなっていくと思う(表具)

積極的な活用に賛同される意見や提案をいただく一方で、慎重なご意見もありました。オンライン技術は今後不可欠な技術になると思われまます。事業内容に応じて適切な方法を検討・選択することが求められます。

研究会の強みである異業種交流をどう促進するのか、そして工芸の手仕事の良さをどのように発信、共有していきけるのかが課題であると感じます。今後の事業にもこうしたご意見を生かしていければと考えます。

話題

「ディズニー/京都伝統工芸シリーズ」展示会

京都の伝統工芸を取り扱う14社が新たな表現を目指し制作した「ディズニー/京都伝統工芸シリーズ」の作品を多数展示。令和元年から制作を進めてきた「京うちわ」や「西陣織」、「和傘」、「お香」、「京象嵌」などの作品を一堂に集めた展示会。一部販売も実施予定。研究会会員も参加されています。

■場所:京都伝統産業ミュージアムMOCADギャラリー
<https://densan.kyoto/event/event-6363/>

■期間:2月16日(火曜日)～2月23日(火曜日・祝日)

■主催:ディズニー/京都伝統工芸シリーズグループ

■共催:京都市 後援:近畿経済産業局

*開催状況については事前にギャラリーまでお問い合わせください。

事務局より

- 2021年2-3月の主な予定
- 2/25(木)オンライントークライブ「工芸な人々」
- 2/25(木)～3/1(月) 令和元年度漆工コース修了作品展
- 3/3(水)～3/7(日) 令和2年度漆工応用コース修了作品展 (上記修了作品展はいずれも京都伝統産業ミュージアムMOCADギャラリーで開催)
- 3月下旬 第4回委員会
- *月1～2回適宜 事業企画チームミーティング

祝

漆工芸三木表悦

三代表悦氏は表延斎と名乗られ、ご子息・啓樂氏が四代表悦を襲名されました。

竹工芸喜節 細川秀章氏

令和2年度京都市伝統産業「未来の名匠」に認定されました。

京都の工芸の未来を担い、ご活躍されることを祈念し、お祝い申し上げます。